



貧血予防教室実習



福祉センター



保育所の子供たち



リハビリ風景

月館町には、医科二カ所、歯科一カ所の医療機関があります。医学が進歩したとはいえ、高齢化の進んだ現代では、ガンなどの成人病が増加しており、病気の予防対策、早期発見、早期治療が大切な要素となっています。このため町でも健康相談、健康教育などの健康意識の高揚に力を入れています。さらに検診、予防接種、健康管理のほか、デイサービス・ショートステイなどの総合拠点となる保健福祉センターの建設も進められています。

町内には保育所が二カ所あり、児童数の総数は減少しているものの、三歳未満の保育児童

すべての人が健康で  
生き生きとした町を目指して。

については増加傾向にあります。これら将来を担う子供たちの心身両面からの健全な育成を図り、「遊び」を通して将来の人間形成を図るために、家庭、地域、保育所との連携をとりながら長期的計画が進められています。

老人福祉、障害者福祉についても同様で、高齢化社会の進むなかで、核家族化による家庭での介護能力の低下が目だってきており、町民一人ひとりの福祉に対する意識が求められています。「明るく健やかな長寿・福祉社会」を確立するために、老人クラブの育成・強化、在宅福祉サービスの充実など、お年寄りや障害者を持つ方々が安心して暮らせる町づくりが積極的に推し進められています。



乳児検診